

# IDEC Identity

なんのための技術発展か。誰のためのものづくりか。

私たちは、「技術」と「想い」をちからに、

人と機械がふれあうその接点に、

いくつもの「安心」と「信頼」を創造してきました。

期待してくださるお客さまがいる限り、

安易な代替案には、決して妥協しない。

二番煎じはせず、常に独創的なものをつくる。

創業以来、変わらないこの価値観とともに、

さらなる挑戦を。

私たちはIDECグループです。



## お客さま第一主義を貫く、 その道筋の上に、真の社会貢献を。

昨今、市場環境は著しく変化しています。このような環境下で、私は社員ひとりひとりにお客さま第一主義の実践を再認識するように言い続けています。

当社は設立当初より技術主導型メーカーを目指してきました。それは、一企業としてただ技術力を誇ったり、それによって独占的利益を保持しようとするのではなく、使いやすい、ユーザーに喜ばれる、いつまでも愛用していただける商品を提供することによって、社会的使命を果たそうとする志の表明です。お客さまの声を真正面から受け止める「受信力」と、お客さまの声をかたちにする「発信力」。

部門・組織を問わず、これらの能力を社員ひとりひとりが研ぎ澄ますこと。そして、グループ一丸となって同じ想いを共有し、ひとつの視点に固執することなく、真摯にお客さまと向き合うこと。このようなお客さま志向を徹底する道筋の先に、企業としての、真の社会貢献があると考えています。

期待される技術の、さらにその先をお届けすること。その意識と実践こそが、「技術主導」ということの根本的な意義であり、また、IDECがIDECであり続けることの証だと確信しています。

代表取締役会長兼社長

船木俊之